

令和五年十一月冠沓句

集句 三十五 句

三島 神門 明子

今どきの人の宝はスマホかな

落ちついて無抵抗主義のあなない教

赤ん坊いないないばあで笑ってる

紅葉の耀盃想う秋の山

若松 乾 幸太郎

落ちついて秋の読書もうれしいな

紅葉のカラフルな葉はにぎやかだ

七五三お菓子もらって笑ってる

七五三写真撮ったら笑ってる

泉州 楠田 都庸次

紅葉の木の花桜輝ってる

貝塚 伊藤 香

紅葉のトンネル抜けて奥都城へ

今どきの七五三たちフォトメイン

落ちついて善よしと悪あしとを見極める

慰霊祭ご先祖孫見て笑ってる

木の花 恩地 宏

紅葉の輝く光奥都城に

紅葉の落ち葉ふみしめ墓参り

落ちついていまこそ祈れかなながら

落ちついて心静かに神書読む

今どきの御霊まつりの大切さ

今どきの世相を映すおおもとは

紅葉のトンネルくぐり奥都城に

紅葉のトンネル見上げ手を合わす

三島 谷内 いづみ

紅葉の銀杏の前にしばし立つ

今どきの家電の進化目を見張る

落ちついて心静かに日々送る

戦争の無き世に子らは笑ってる

三島 足立 正文

紅葉の聖地に集いご面会

紅葉の山と競うみかん畑

今どきの孫はネットで歌覚え

落ちついて紛争終結祝詞奏上し

ミカン狩り先ずは味覚と笑ってる

三島 足立 しげ子

紅葉の色美しく野も山も

今どきの世界はひとつ神心

落ちついて拝読できる今なるか

城東 柳川 祐子

紅葉の夕日にそまる生駒山

紅葉の落ち葉のジュウタン神の庭

天位 紅葉の落ち葉のジュウタン神の庭 城東 柳川 祐子